

ala クルーズギャラリー展示 盾と扉



こころにひびくものたち XI

今回の展示は盾と扉でした。2011年1月12日(水)~17日(月)にかけてギャラリーで行われ、来場者は約500名でした。大雪に見舞われた日もあった中、子どもたちの姿や若いカップル、壮年の夫婦、美術関係者など幅広いお客様を迎えました。普段、観ることの少ない盾と扉。アフリカやインドネシア、アフガニスタン、カメルーンなど24点の作品がありました。インドネシアの扉には、途切れることのない文様や豊饒をあらわす胸の形が表現され、道具のない時代によくこれだけのものが彫られたものだと感嘆させられました。また、解説の際にザイルの盾の裏側を見せてもらおうと幾何学模様のような緻密な編み目と出会いました。宇宙の神秘に触れた気がしました。祭祀を兼ねた盾や扉の文様に高い文化を感じたのは私ひとりではないでしょう。時空を超えた熱いメッセージが感じられ、いつまでも観ていたい、見飽きることのない作品ばかりでした。行ったこともないアフリカやインドネシアの風土に触れることができました。次回もギャラリー展示が楽しみです。



思わず吹きだす笑・刻の世界 パロディ彫刻展



2月19日～27日まで美術ロフトでパロディ彫刻展が開催されました。えっ？親父ギャグの彫刻？パロディ彫刻家岩崎さんご本人がお見えになっている会場で作品をゆっくり拝見しました。親父ギャグと聞くと引いてしまうという人が多い中、なんぞや？と作品を見始めたらつい笑ってしまったのです。まさに駄洒落です！17年前の作品第1号“そんなバナナ”から始まり数は150点。クスノキを彫りこんだ作品は年輪の色がとてもいい風合いを出していて温かみもあるのです。“現金ですか？”とアントニオ猪木、“おぼれるものは和田をもつかむ”、“マツコリラックス”など有名人も登場し、又そっくりなのです。おじいさんが犬の尻尾を握って振り回している彫刻タイトルは“はなさんかじい”病気で寝ている猫、タイトルは“我輩は猫んでる”など作品を見てタイトルを見て作品を見直して「あ〜」と笑い出してしまうお客さん。「形のないギャグを彫刻という作品で表すとこんなにすばらしいものになるんですね。」「駄洒落が頭から離れられなくなりそうです。」などと楽しそうに話していただきました。気がついたらなぜか皆さん、ついタイトルを口に出して笑ってしまうのです。岩崎さんの本業は自転車店。「これは全部、自己流で趣味です。作品を見て日頃のストレスを発散したり、親子・夫婦のコミュニケーションが取れたらいい。」とおっしゃいました。この作品はクルーズのメンバーが数年前に見て、いずれはアールでと、温めていた企画です。今回は3493名の来場者があり賑やかな展示会となりました。まさに笑刻です。次回も笑刻展を企画中です。今回展示できなかった作品、新作など展示予定です。スタッフも今から張り切っています。ご期待ください。





1999・2000・2001 人目の方々

この度の作品展示を企画したコンセプトとして、人間が感情表現できる一つの手段（方法）として、「笑」があります。この笑いには、人間の感情を和ませ、心を豊かにする作用があります。しかし、現在の社会の中では、娯楽番組などにしても心底から笑えるものも少なく、また、これまで考えられなかったような残忍な事件などが多発し、殺伐とした社会になっている感があり、つつい人の気持ちも滅入りがちになるのではないのでしょうか。そこで、笑うという自分の感情をストレートに表現できる機会を提供したいと考え、その手段の一つとして今回の「笑刻展」を企画実施いたしました。



- 1946年 静岡県焼津市に生まれる
 - 1981年 趣味の仏像彫刻を独学で始める
 - 1994年 「木のパロディ彫刻シリーズ」を彫り始める
 - 1998年 松坂屋静岡店にて初個展 企画展
 - 1999年 横浜・関内 ガレリアセルテ 企画展
 - 1999年 6th「公募展 木彫フォークアートおおよ」銅賞受賞
 - 2009年 小牧アピタピアール 愛知
 - 2010年 イオンモール東海 愛知 外
- その他全国で企画展を開催また、テレビに多数出演



笑刻家 岩崎祐司氏





alaクルーズ交流会

12月23日10時より星乃もと子氏による、フロントスタッフ研修アドバンス編が行われ、終了後alaクルーズ交流会を「レストラン カテリーナ」にて開催致しました。星乃もと子氏・財団・クルーズ会員、総勢28名が参加しました。今回は、新しくクルーズに入会したメンバーも参加。講習を終えた感想や今後のフロントスタッフとしての意気

込みなどを話し合いました。また先輩からもフロントスタッフとしての今までの見直しなどを、非常にわかりやすい説明で初心に戻り、新たな気持ちを持つなどあちらこちらのテーブルで話が盛り上がりました。食事をしながら会員同士が話をすることで、少しでも信頼関係や今後の活動にも幅ができ、「ボランティア活動をやってよかった」という満足感と、楽しさを持ちたいと思いました。



アールの知名度が急上昇!

このたび「地域創造大賞（総務大臣賞）」を受賞し、さらに文化庁主管の「優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業」の認定を受けました。これは市民生活の質の向上に貢献するための様々なアールの活動が、これからの公共文化施設の運営モデルとして高く評価されたものだと思います。アールがオープンして9年目になりますが当初に描いていた夢が少しずつ実現してきました。これはalaクルーズをはじめとした多くの市民の皆様の活発な活動の成果としてみんなで喜びたいと思います。これからも全国からますます注目されることとなりますが、今後ともよろしくお願いたします。

新会員大募集中alaクルーズでボランティア行いませんか

会員更新のお知らせ

新しく生まれ変わろうとしている

alaクルーズ更新時期です。更新をよろしく。

編集後記



3月中旬、早く暖かい春が来ますようにとチラつく雪を眺めてた日に、東北地方太平洋沖地震が起こりました。大津波が東北の町ごと飲み込み、家も車も木の葉のように流されてしまいました。テレビを見ながら涙した人もたくさんいると思います。一日も早い復興と、皆さんが元気になりますように願っています。(H)



進め! m(-_-)m
(29) ほんだひし **alaクルーズ**



alaクルーズ事務局 TEL/FAX : 0574-61-3414

<http://www.kpac.or.jp/alacrews/>

Mail : ala-crews@kpac.or.jp